



いりこみ通信

第32号
発行元
入谷小CS推進
委員会編集部



ホームページ
へのQRコード

命を守る行動を



ダンゴムシのポーズ



真剣に話を聞く子供たち

貴重な機会を有効に

6月29日(火)午後3時30分より志津川中学校区4校同時の「引渡し訓練」が行われました。引渡しが行われる前には地震想定での避難訓練が行われ、子供たちは真剣に取り組んでいました。上の写真は、「もしも：だったら」という職員の話聞いて避難の時の行動を訓練している様子です。また、「引渡し訓練」では、引渡し開始のメール後に迎える車が来るなど各家庭でも家族間の連絡確認がなされたと推察されます。非常時には、普段の訓練による行動がそのまま生かされます。1年に1回しかない機会を大事にしてほしいと願っています。



引取者確認



幼稚園バスと駐在さん

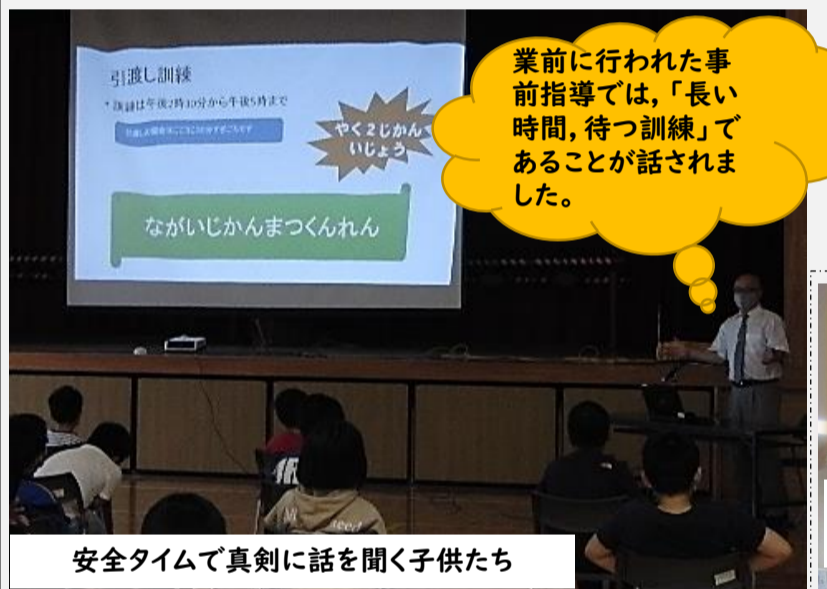
今回の訓練は、入谷ひがし幼稚園と合同で行っています。幼稚園の子供たちが避難するタイミングは小学校の引渡し準備が整ってからです。事前の打ち合わせを行い、避難経路や避難手段を毎年確認しながら実施しています。各家庭の引取者の確認では、小学校と幼稚園の職員が1台毎に車を止めて、安全かつスムーズに引渡しが行われるようにしています。



感染症対策



受付で引取者の確認



安全タイムで真剣に話を聞く子供たち

業前に行われた事前指導では、「長い時間、待つ訓練」であることが話されました。



人権擁護員 佐々木房江様

民生委員 佐藤とし子様

主任児童委員 沼倉善子様

入谷駐在所 大坪卓様

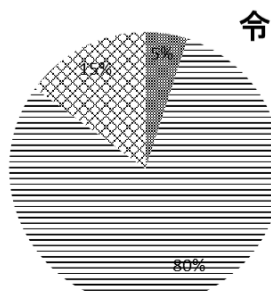
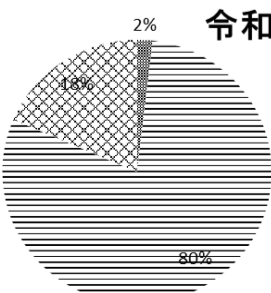


連携することを大切にしながら

6月23日(水)午後3時30分より第1回入谷小学校「いじめ未然防止対策委員会」が開催されました。この会議は、学校・家庭・地域が子供たちの情報を交換し合い連携して、いじめ未然防止について考える場です。昨年度は、感染症拡大防止の措置により年1回の開催となりました。今年度は例年行われている6月と11月の2回開催予定です。会議では、校長から「いじめの認知について積極的に取り組んでいる。」と話がありました。学校の取組について、担当から各委員へ説明があり、子供や保護者からのアンケートについて説明を行いました。また、情報交換では、各委員から「いじめが原因の不登校」「挨拶の取組」「小規模校の特性と中学校への進学」「いじめの概念」「地域性の課題」「SNSのトラブル」「携帯電話の所持」など多くの話題が話されました。この会議で話し合われたことを参考にして、いじめ未然防止に取り組んでいきます。



菊栽培について、詳しく説明していただきました



左のグラフは昨年度と今年度の「保護者アンケート結果」です。意識調査でも減少となっています。また、6月まで「いじめの認知件数」は0です。